

敬老の日

今年9月16日は「敬老の日」です。普段は離れて暮らしていても、この日はおじいさん、おばあさんと一緒に過ごしたり、贈り物をしたりする方もいらっしゃることでしょう。今回は、「敬老の日」にちなんで、高齢者の方に関わる数字についてみていきましょう。

図1 京都府の将来推計人口

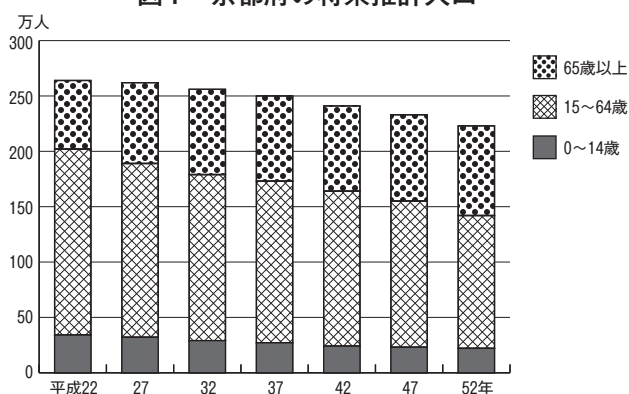


図1は、京都府の将来推計人口を示したものです。今後京都府の人口は減少する見通しであり、平成22(2010)年国勢調査時の263.6万人から平成52(2040)年には222.4万人になるものと推計されていますが、同推計期間に老年人口(65歳以上人口)は61.7万人から80.9万人になり、総人口に占めるその割合も23.4%から36.4%へ増加することが見込まれています。

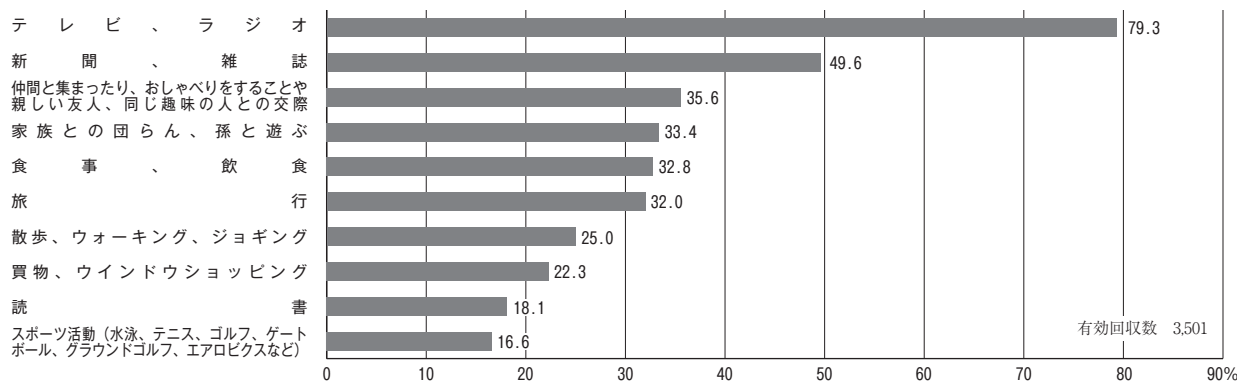
出典：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成25年3月推計)」

一方、高齢者の方は、普段の生活で、どういったことを楽しみにされているのでしょうか。

内閣府が平成21年度に全国の60歳以上の男女5000人を対象に行った「高齢者の日常生活に関する意識調査」によると、「普段の生活での楽しみ」に「テレビ、ラジオ」と回答した人の割合は79.3%で最も多く、以下、「新聞、雑誌」「仲間と集まったり、おしゃべりをする事や親しい友人、同じ趣味の人との交際」と続いており、健康維持のためにもなる「散歩、ウォーキング、ジョギング」や「スポーツ活動」も、上位に入っています。(図2。全26選択肢から上位10位までを抜粋したもの。)

歳を重ねても、趣味や生きがいを持って、日々を健やかに楽しく過ごしたいですね。

図2 普段の生活での楽しみ(複数回答)



出典：内閣府「平成21年度高齢者の日常生活に関する意識調査」